

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月6日

団体名 藤川空手愛好会

代表者 菅原 正

構成員 10人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

活動を通じて教育武道空手道として、市青少年の健康増進、体向上と善導教化を寄与することを図り、健全な心身の練磨を目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
6月16日	名鉄藤川駅 周辺 A地区	藤川駅を利用する 一般利用者	5	ゴミ拾い清掃活動を実施
8月25日	〃 B地区	〃	6	〃
12月22日	〃 C地区	〃	6	〃
5月18日	むすまきかん	交流スペースを利用 する一般利用者	12	空手道の体験と団体の活動を 紹介した。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。〈ex.自然環境〉

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

市民社会一般に、精神的または道徳的に、公共性を助成した。
ゴミ拾いの効果は、環境改善、地域住民への感謝のついでに実施。
また、健康増進、気付きの向上、そして運が良くなると言われていました。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 ④ 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

環境保護意識の高まり、社会貢献、自己肯定向上そして人間関係の構築など
様々な良い効果がある。ゴミを拾って運ぶ清掃活動、自己成長や幸運も拾う。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。